

## 基本目標 4

## スポーツの持つ力の多面的活用

### 1 スポーツツーリズム\*の推進による地域経済の活性化

#### 10年後の目指す姿

- 長野県スポーツコミッションが核となり、全国大会・世界大会等の様々なスポーツ大会が県内各地で開催され、スポーツを通じた誘客による地域経済の活性化が図られている。

#### 現状と課題

- スポーツコミッションによる取組
  - ・スポーツ大会・スポーツ合宿の誘致等を推進し地域経済の活性化を図ることを目的として平成 28 年に「長野県スポーツコミッション」が設立され、事前合宿誘致に向けた取組が始まっています。

#### 施策の展開

- 国際大会の事前合宿誘致を通じた地域経済の活性化
  - ・ラグビーワールドカップ 2019™や、東京オリンピック・パラリンピックの機会を最大限に活かし、事前合宿を誘致するとともに、長野県の特徴を活かしたスポーツ大会の誘致に取り組み、観光の振興・地域経済の活性化に結び付けていきます。

### 2 スポーツを通じた人々の交流促進

#### 10年後の目指す姿

- 山岳スポーツやウィンタースポーツなどの長野県ならではの魅力あふれるスポーツを楽しむために日本全国・世界各地との交流が活発に行われている。

#### 現状と課題

- 長野冬季オリンピック・パラリンピックレガシーの継承
  - ・1998年の長野冬季オリンピック・パラリンピックによって培われたスポーツへの参加意識や異文化交流を 2020年の東京オリンピック・パラリンピック、2027年の国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向けて継承することが求められます。
  - ・国民体育大会・全国障害者スポーツ大会開催を契機として、競技会場の地域資源の魅力を積極的に発信していく必要があります。

## 施策の展開

- 国際大会等の開催を通じた人々の交流
  - ・長野冬季オリンピック・パラリンピックのレガシーを最大限に活かした国際大会等を誘致し、世界の人々との交流や誘客を促進します。
- オリンピック・パラリンピック開催を契機とした韓国・中国との交流
  - ・東アジアで連続して開催されるオリンピック・パラリンピック開催を機に、韓国・中国と連携し、平和や人類の調和のとれた進歩を目指すオリンピックムーブメント\*を発信します。
- 信州ならではのスポーツの魅力発信
  - ・山岳スポーツやウィンタースポーツをはじめ信州で親しまれているスポーツの魅力を世界に発信するとともに、より受け入れしやすい環境を整え誘客を促進します。
  - ・銀座NAGANO等を活用して、信州ならではのスポーツの魅力発信を行います。
- ホストタウン事業の推進
  - ・2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けた中国を相手国とするホストタウン\*事業に官民挙げて取り組みます。
- 国体、全国障害者スポーツ大会を通じた地域の活性化
  - ・国体や全国障害者スポーツ大会の競技開催地において、当該地域の地域資源と合わせたスポーツイベントの開催等、魅力発信による地域活性化を図る取組を支援します。

### 3 プロスポーツとの連携・協働の推進

#### 10年後の目指す姿

- プロスポーツと連携・協働した事業が盛んに行われ、地域振興につながっている。

## 現状と課題

- プロスポーツとの連携
  - ・県内には地域密着型のプロスポーツチームが多く存在するため、さらに連携を強めスポーツ振興や地域の活性化等に取り組んでいく必要があります。

## 施策の展開

- プロスポーツとの連携事業の推進
  - ・「スポーツによる元気な信州づくり包括連携協定\*」を締結したプロスポーツチーム等と連携・協力し、その知名度・発信力を活かしたスポーツの振興、青少年の健全育成、県民の健康増進及び観

光振興など地域の活性化を図る取組を実施します。

- ・プロスポーツチームが実施する地域の発展に寄与する社会貢献活動等について広く情報発信します。

◇重要業績評価指標（KPI）

スポーツによる元気な信州づくり包括連携協定に基づく実施事業数